



イラン制裁だって・・・？

イラン制裁EUも決定
核開発疑惑を理由に
アメリカはイランとの
取引のある銀行の米国内での金融取引を禁止。EUもイラン原油の輸入禁止を決定。

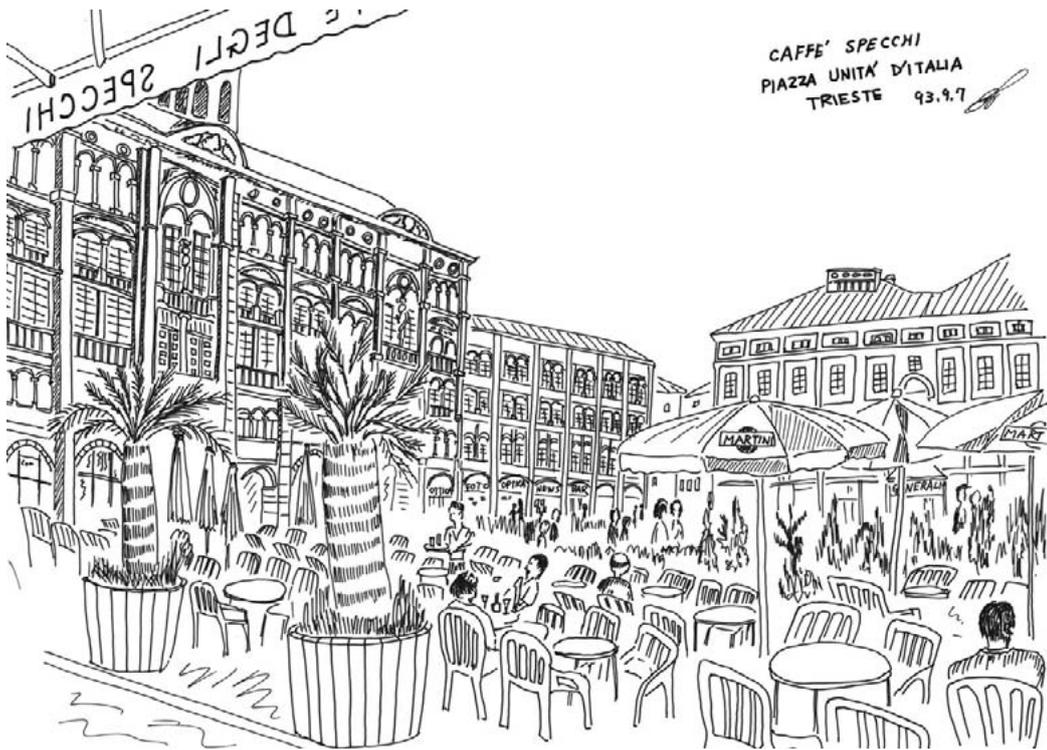
イランの核開発
イラン自身は、自らの原子力開発は平和利用で、核兵器開発はしていないと云う。でも、福島原発事故を教訓にするならば、平和利用でも、もう開発は止めて欲しい。

ホルムズ海峡封鎖
制裁されればイランはホルムズ海峡を封鎖と云う。それでEUは輸入原油の二割が影響を受けるが、日本は九割だ。日本経済は危機に陥り、EUの経済危機への関心は日本に向かうだろう。EUの決定にはそんな打算があるかも知れない。

周辺国を見ると
パキスタンとインドは既に核兵器を保有。イスラエルの数十発の核兵器保有は公然の秘密。しかし欧米はイスラエルには極端に甘い。イスラエルの核は一切問題にしない。パレスチナ人への人権抑圧や、暗殺もやり放題。何よりも、核兵器も原発技術も持っている欧米がイランに文句を付けている。

イラン人の目線を
イラン人の目から、世界がどう見えるのか？今一度考えてみる必要があると思う。皆さんはどう思われますか？

トリエステのイタリア人民広場



ヴェネツィアからアドリア海の岸を東に百キロ、旧ユーゴとの境にトリエステという港町がある。十四世紀まで、ヴェネツィア共和国が支配。その後、ナポレオン支配の一時期を除き、第二次大戦までオーストリアが支配。軍港でもあった。だから、街並みが、オーストリアっぽい感じがする。

一九九三年九月このトリエステに出張した。仕事が終わわり、ホテルに帰る前に、このカフェで一息入れた。

こちらの人は屋外が大好きだ。日本と違い夏でも、暑くはないし、雨も多くはない。ちょっとした広場にはテーブルが並び、カフェやレストランが開かれる。観光や仕事、買い物、合間に皆、カフェで一休みする。